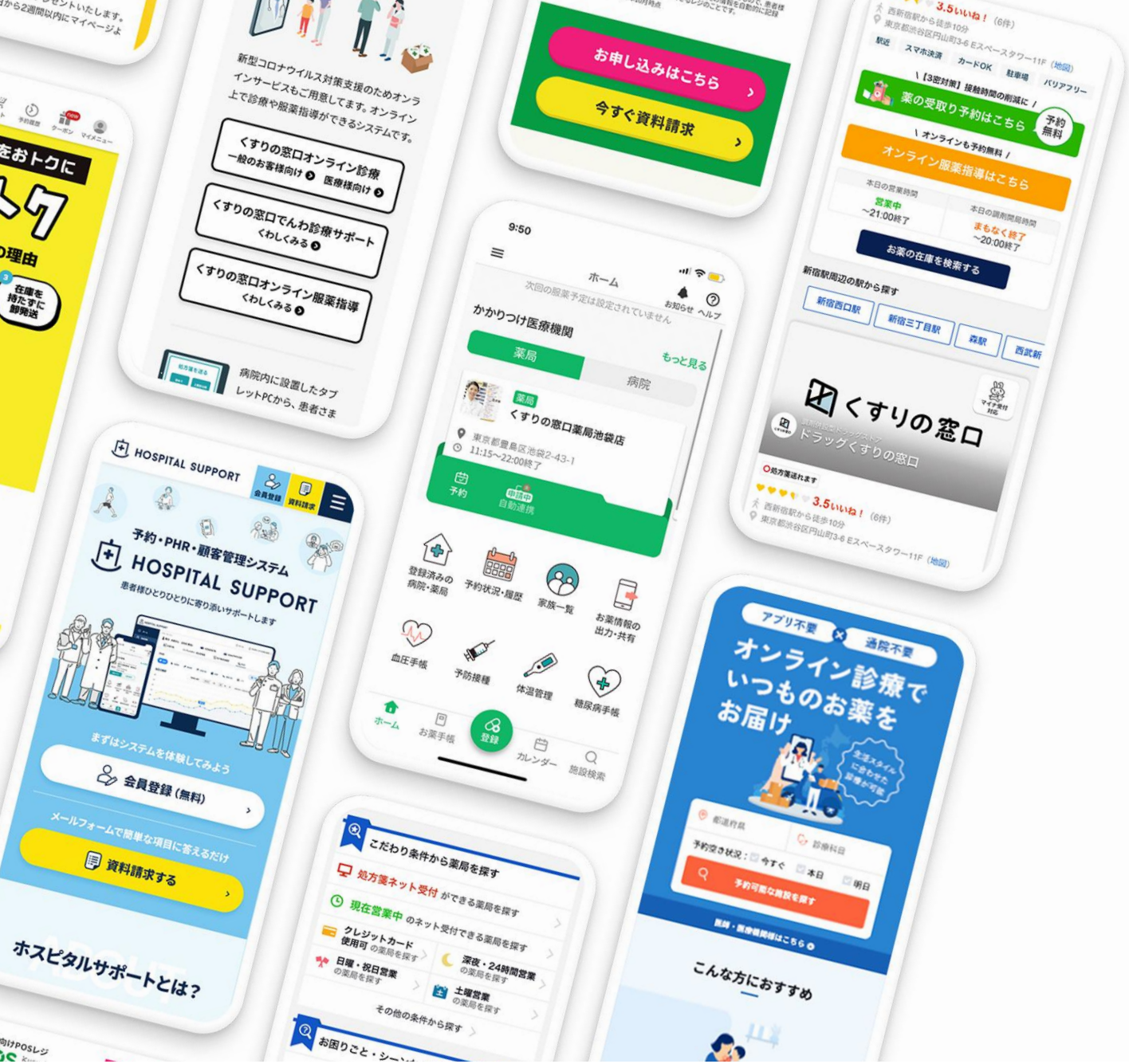
2026年11月13日

2027年3月期第2四半期 決算説明資料

株式会社くすりの窓口 証券コード：5592

©kusurinomadoguchi, inc. All Right Reserved.



目次

1. TOPIX

2. 2027年3月期第2四半期　連結決算概要

3. 事業別　業績

　ヘルスケアオートメーション事業

　みんなのお薬箱事業

　基幹システム事業

　ウェルネスプラットフォーム事業

4. 資本戦略

5. Appendix

©kusurinomadoguchi, inc. All Right Reserved.

TOPIX

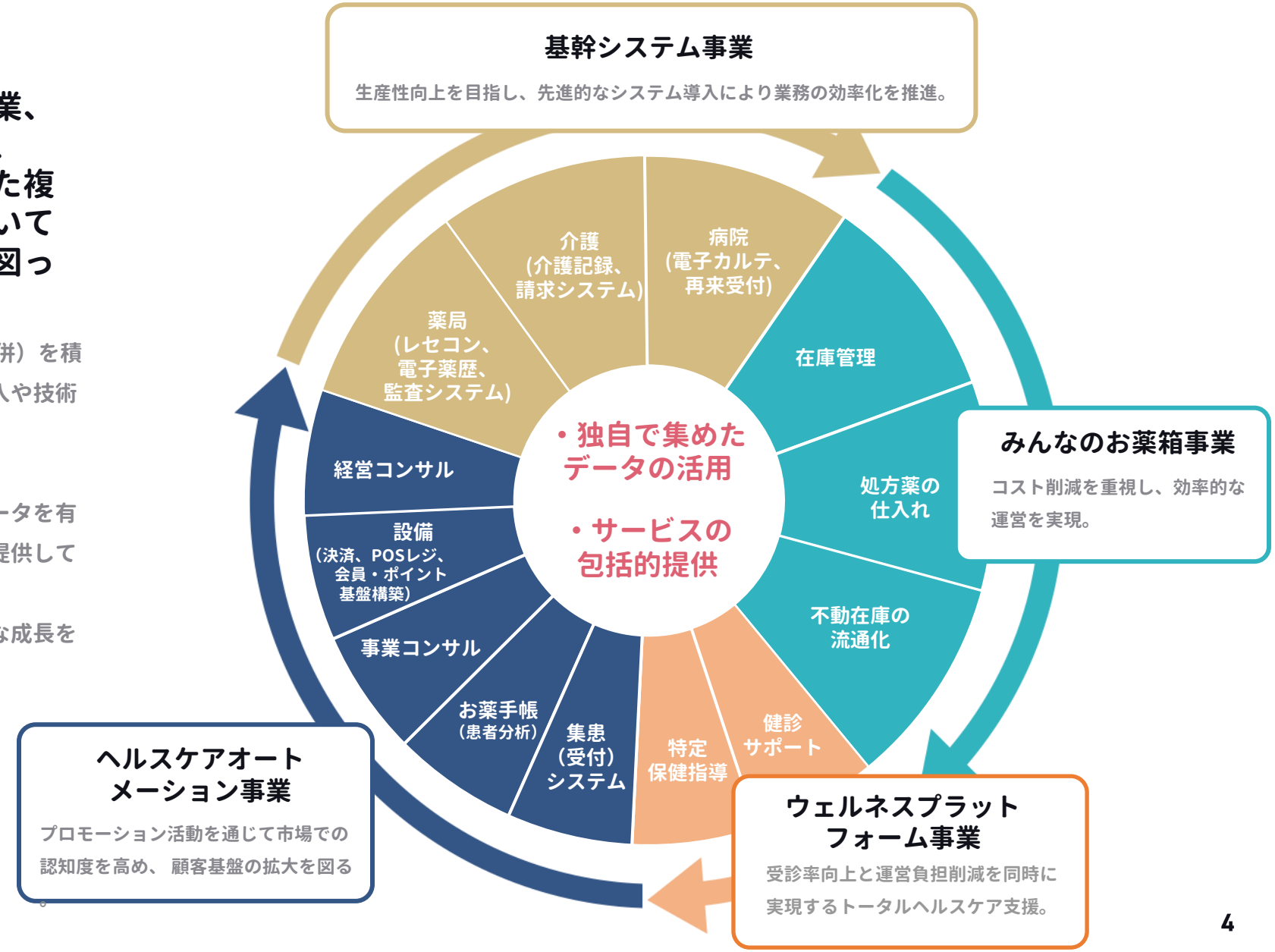
©kusurinomadoguchi, inc. All Right Reserved.

経営資源・競争優位性

当社は、ヘルスケアオートメーション事業、みんなのお薬箱事業、基幹システム事業、ウェルネスプラットフォーム事業といった複数の事業を展開し、それぞれの事業において相乗効果を発揮し、競合他社と差別化を図っています。

さらに、当社は事業拡大の一環としてM&A（企業買収・合併）を積極的に行っており、顧客ニーズを追求し新たな市場への参入や技術の獲得を図っています。

また、新規事業においては、既存の保有施設や蓄積したデータを有効活用することで、他社との差別化を図り、独自の価値を提供しています。
このようにして、当社は多角的な事業展開を通じて持続的な成長を目指しています。



©kusurinomadoguchi, inc. All Right Reserved.

1. TOPIX

蓄積したデータを活用した機能拡充

当社は、蓄積したデータを活用し、ユーザーとの接点となるサービスの利便性向上に向けて機能を拡充しており、「EPARKおくすり手帳」は2026年10月に800万ダウンロードを突破いたしました。ユーザーとの接点の広がりが、加盟施設にとっての導入価値を高め、加盟施設数とご導入いただくサービス数の拡大につながっております。

ユーザーとの接点拡大が加盟施設の増加へ

ユーザー ：利便性が高まり、接点が増加

当社サービス： 機能・サービスを継続的に拡充

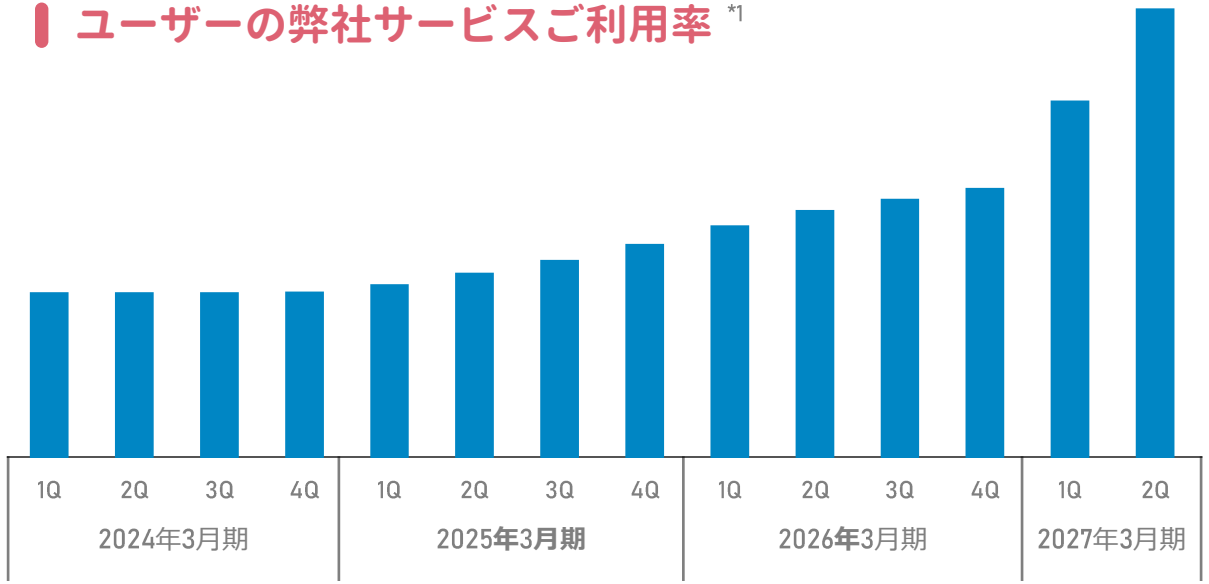
薬局　医療機関　保険者

2026年10月時点
800万DL突破
EPARKおくすり手帳



iOS 4.54
Android 4.36

ユーザーの弊社サービスご利用率 *1



1 機能・サービスの拡充
ユーザーの利便性向上に向けて機能・サービスを拡充

2 ユーザー接点の増加
ユーザーが当社サービスに触れる機会が増加

3 加盟施設・導入数の拡大
加盟施設が増え、お客様が導入できるサービスも拡大

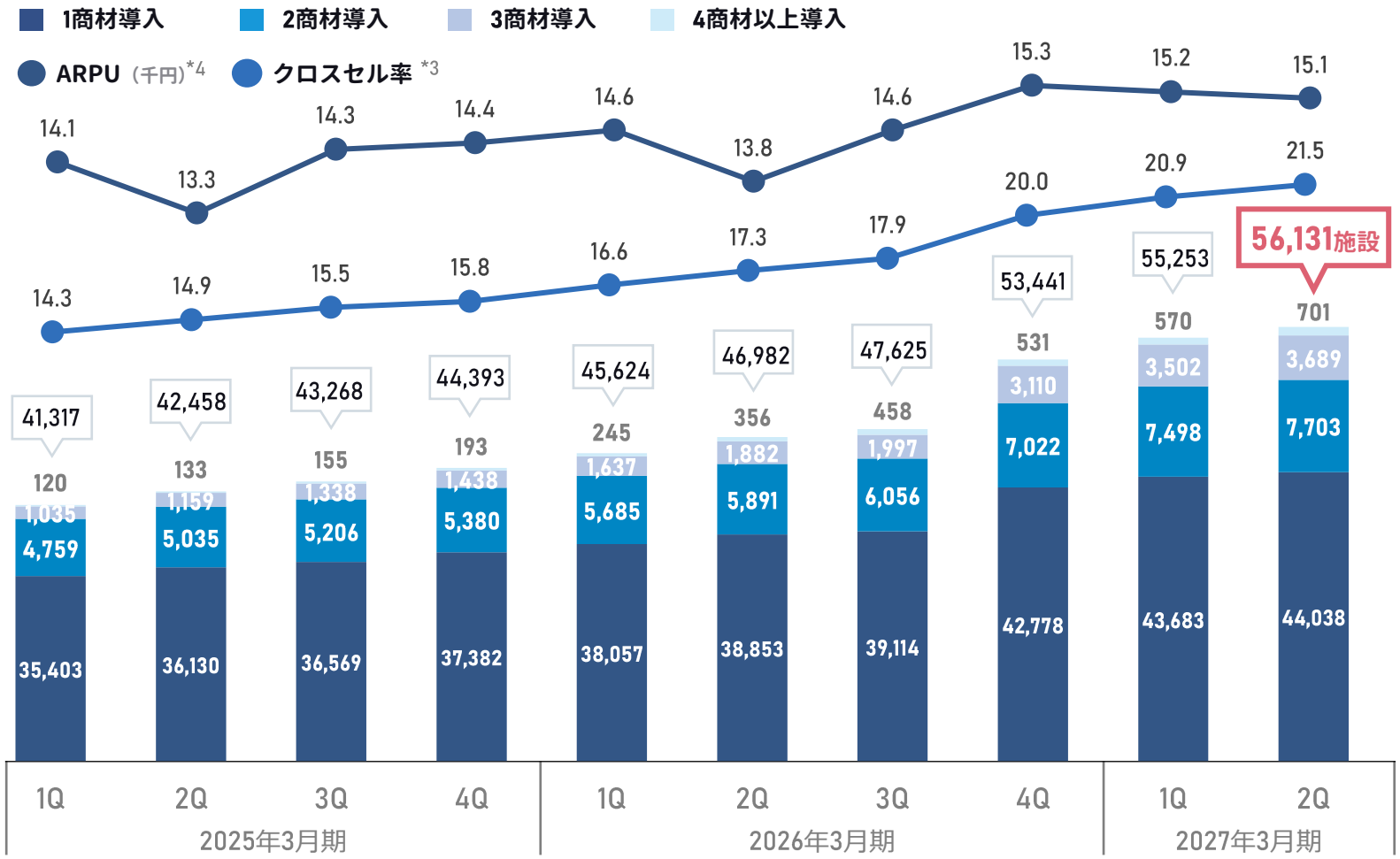
4 継続利用・ARPU向上
複数サービスのご導入により解約されにくくなり、当社の成長に寄与

*1. 薬局、病院・クリニック、人間ドックの各サービスにおいて、予約受付またはマイショップ登録（人間ドックは健診結果登録）を行った方をサービスごとに1件として集計。同一の方が複数のサービスを利用した場合は最大3件として計上。

©kusurinomadoguchi, inc. All Right Reserved.

サービスの包括的な提供によりクロスセルが進展

既存のお客様へのクロスセルが進み、複数商材をご導入いただく施設は前年同期比で48.8%増加し、解約率の抑制にもつながっております。今後も機能の拡充を通じて、ストック売上の安定的な成長を目指してまいります。



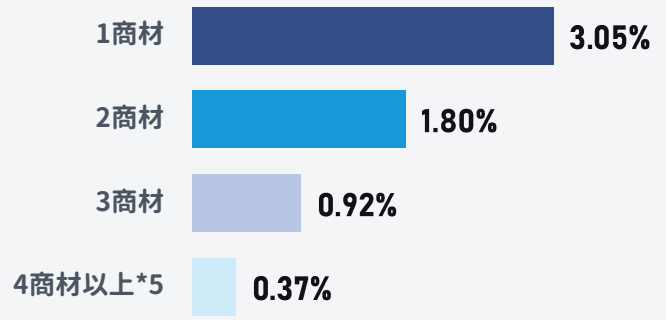
契約施設数*1
56,131 施設
前年同期比 +19.5%

複数商材導入施設数*2
12,093 施設
前年同期比 +48.8%

クロスセル率*3
21.5%
前年同期比 +4.2pt

ARPU*4
15.1 千円
前年同期比 +8.9%

導入商材数別の年間解約率（2026年3月期 実績）



導入商材が多いほど解約率が低い
1商材に比べ、4商材以上では約8分の1

*1 薬局・医療機関・介護施設における、各四半期末時点の契約施設数
*2 2商材以上をご導入いただいている施設数
*3 クロスセル率＝複数商材導入施設数÷契約施設数
*4 (ヘルスケアオートメーション事業＋みんなのお薬箱事業＋基幹システムのストック売上)÷四半期末保有施設数÷3ヵ月で1ヵ月あたりで算出
*5 4商材以上は4商材以上の解約率を施設数で加重平均

※商材数は、業種ごとに定めた主要商材（薬局・医療機関は各6種類、介護施設は3種類）のうち、導入いただいている種類の数で集計。同一区分内の複数サービス（予約サービス等）は1商材として集計。

©kusurinomadoguchi, inc. All Right Reserved.

2027年3月期第2四半期　連結決算概要

©kusurinomadoguchi, inc. All Right Reserved.

2027年3月期第2四半期累計　連結決算概要

2027年3月期 第2四半期

各事業のストック売上が着実に積み上がり前年同期比で大幅に増収増益となりました。

連結売上高	連結営業利益	ストック粗利
72.3億円	15.1億円	22.2億円
前期比 +24.2%	前期比 +19.9%	前期比 +34.5%

ヘルスケアオートメーション事業

処方箋ネット受付数の増加とメディ・ウェブ社の連結効果により売上高が大きく伸びたことに加え、前年同期比で粗利率が5.1ポイント改善し、大幅な増収増益となりました。

売上高	ストック粗利
31.7億円	12.6億円
前期比 +35.7%	前期比 +65.2%

みんなのお薬箱事業

売上高は、ストック売上の着実な積み上がりにより増収となりました。一方、ストック粗利は、前年第一四半期に計上した一過性の利益の反動により前年同期比で微減しましたが、当該影響を除くと増加しており、堅調に推移しております。

売上高	ストック粗利
19.0億円	7.4億円
前期比 +11.8%	前期比 △1.0%

基幹システム事業

モイネットシステムの獲得が好調なことに加え、テクノネットワーク社の連結効果や保有施設数の着実な増加により、前年同期比で増収増益となりました。

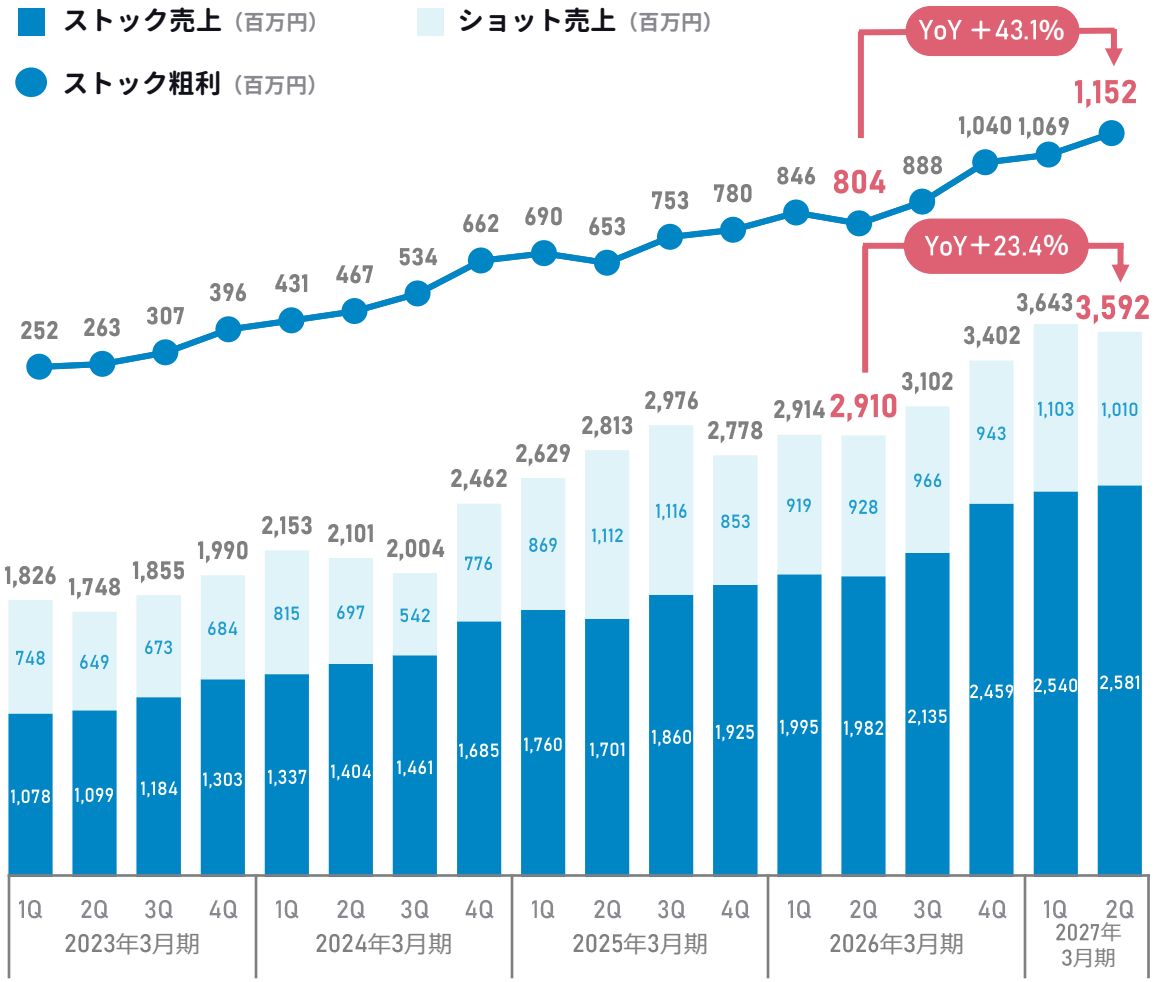
売上高	ストック粗利
20.1億円	3.7億円
前期比 +18.2%	前期比 +45.6%

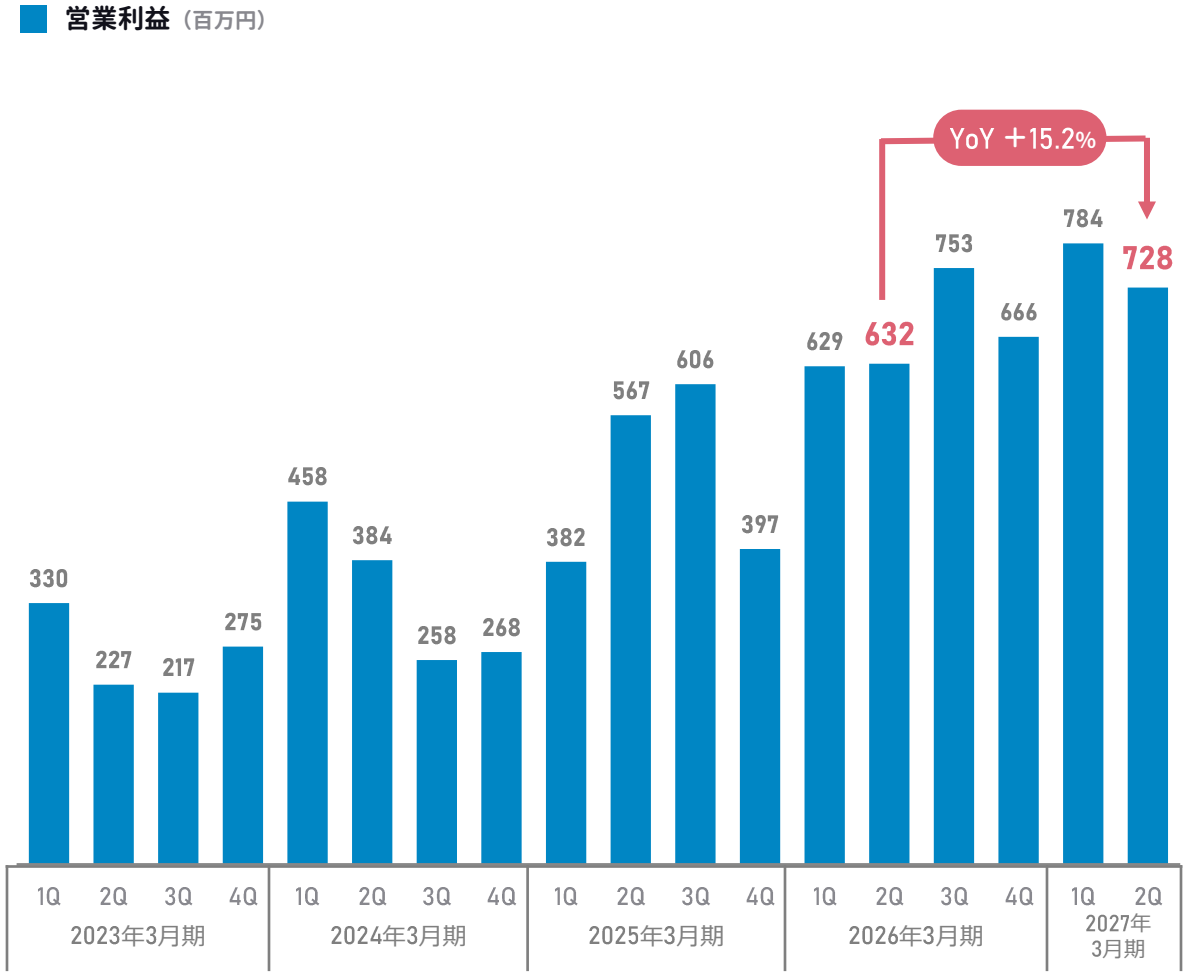
※当社は単一セグメントのため各事業の売上とストック粗利を重要指数としております。

©kusurinomadoguchi, inc. All Right Reserved.

2027年3月期第2四半期　連結決算概要

売上高・ストック粗利・営業利益ともに、前年同期比で大幅に伸長しております。一方、前四半期比では、前四半期に発生した法改正に伴うマスタ更新特需の反動により売上高が、先行投資に伴うショット原価の増加により営業利益が、それぞれ減少しました。なお、ストック売上およびストック粗利は過去最高を更新しております。



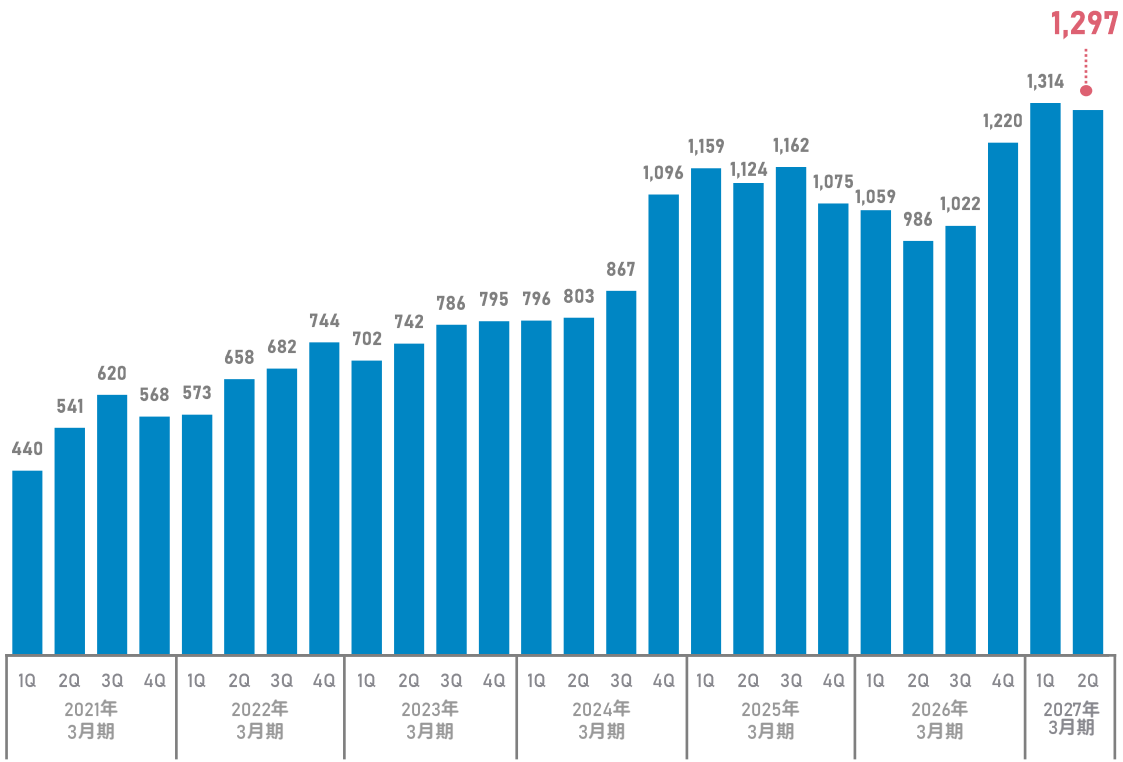


©kusurinomadoguchi, inc. All Right Reserved.

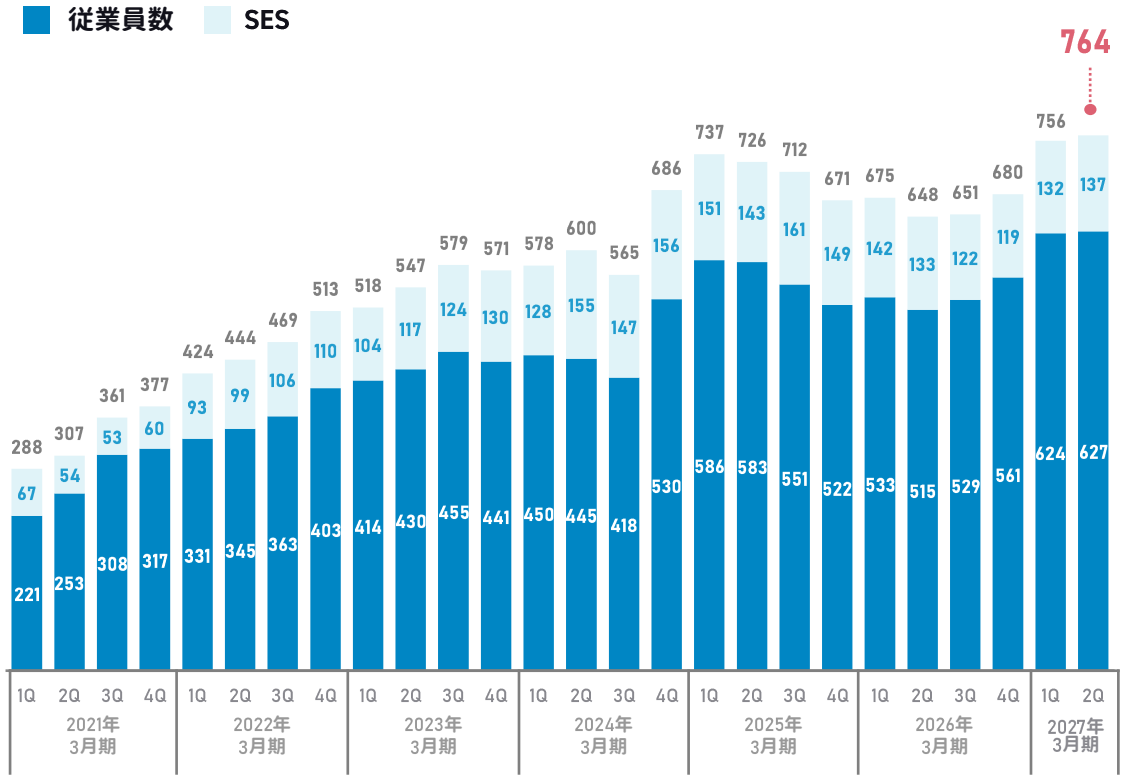
連結販管費と従業員数

販管費は第1四半期に一時的な費用計上があった反動で前四半期比で減少しております。
AI活用を積極的に推進し、社内業務の効率化と生産性向上を図ることで、販管費の削減と収益基盤の強化を目指します。

販管費 単位：百万円



従業員数 単位：人



©kusurinomadoguchi, inc. All Right Reserved.

連結損益計算書

親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比で減少しております。
前年同期は、減資に伴い繰越欠損金に係る繰延税金資産を追加計上したことで、税金費用が一時的に約6億円減少しており、その反動によるものです。
営業利益・経常利益は前年同期比で増加しており、通期業績予想に対する進捗率も順調に推移しております。

単位：百万円	2027年3月期 第2四半期	2026年3月期 第2四半期	増減額	増減率	通期予想	進捗率
売上高	7,236	5,825	+1,411	+24.2%	14,400	50%
売上総利益	4,125	3,308	+817	+24.7%	-	-
営業利益	1,513	1,262	+250	+19.9%	3,100	49%
経常利益	1,506	1,252	+253	+20.3%	3,100	49%
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,505	1,620	△115	△7.1%	3,100	49%
EBITDA	2,338	1,983	+355	+17.9%	-	-

©kusurinomadoguchi, inc. All Right Reserved.

連結貸借対照表

9月の連休の影響により、仕入れサポートサービスの支払いが10月にずれ込んだため、第2四半期末時点では一時的に現預金を多く保有しておりましたが、当該支払いは10月中に完了し、現在は通常の水準に戻っております。
また、影響除外後の現預金は、5億円の自己株式の取得および子会社であるハイブリッジ社の株式の追加取得により、第1四半期末から減少しております。

単位：百万円	2027年3月期 第2四半期	影響除外	2026年3月期 第2四半期	増減率	影響除外 増減率	2027年3月期 第1四半期	増減率	影響除外 増減率
総資産	26,649	17,554	13,336	+99.8%	+31.6%	18,227	+46.2%	△3.7%
流動資産	18,079	8,985	6,111	+195.8%	+47.0%	9,931	+82.0%	△9.5%
現預金	12,854	3,760	1,954	+557.8%	+92.4%	4,509	+185.1%	△16.6%
固定資産	8,569	8,569	7,225	+18.6%	+18.6%	8,296	+3.3%	+3.3%
負債	15,279	6,185	3,927	+289.1%	+57.5%	6,771	+125.7%	△8.7%
流動負債	14,133	5,038	2,637	+436.0%	+91.1%	5,564	+154.0%	△9.4%
固定負債	1,146	1,146	1,290	△11.2%	△11.2%	1,207	△5.1%	△5.1%
純資産	11,369	11,369	9,409	+20.8%	+20.8%	11,456	△0.8%	△0.8%

©kusurinomadoguchi, inc. All Right Reserved.

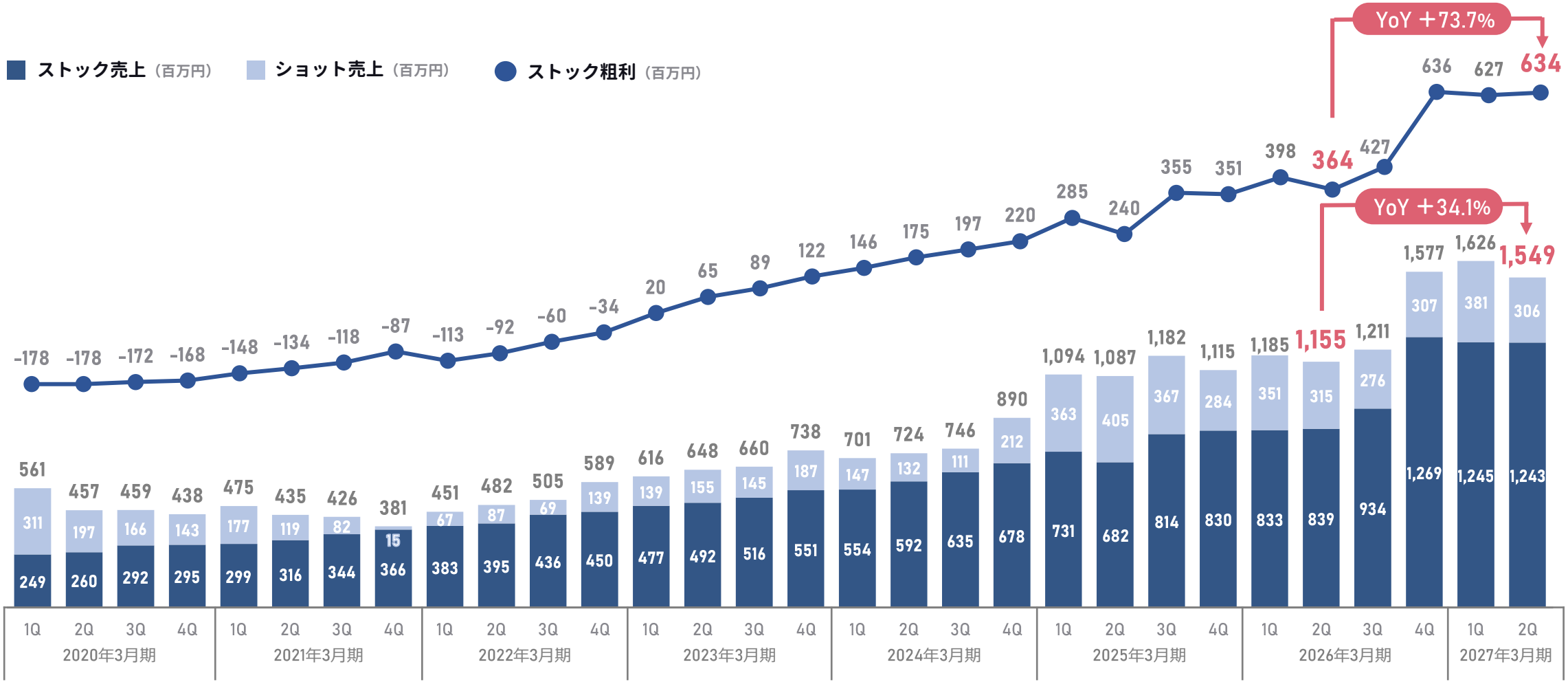
事業別　業績

ヘルスケアオートメーション事業

©kusurinomadoguchi, inc. All Right Reserved.

ヘルスケアオートメーション事業｜売上高・ストック粗利

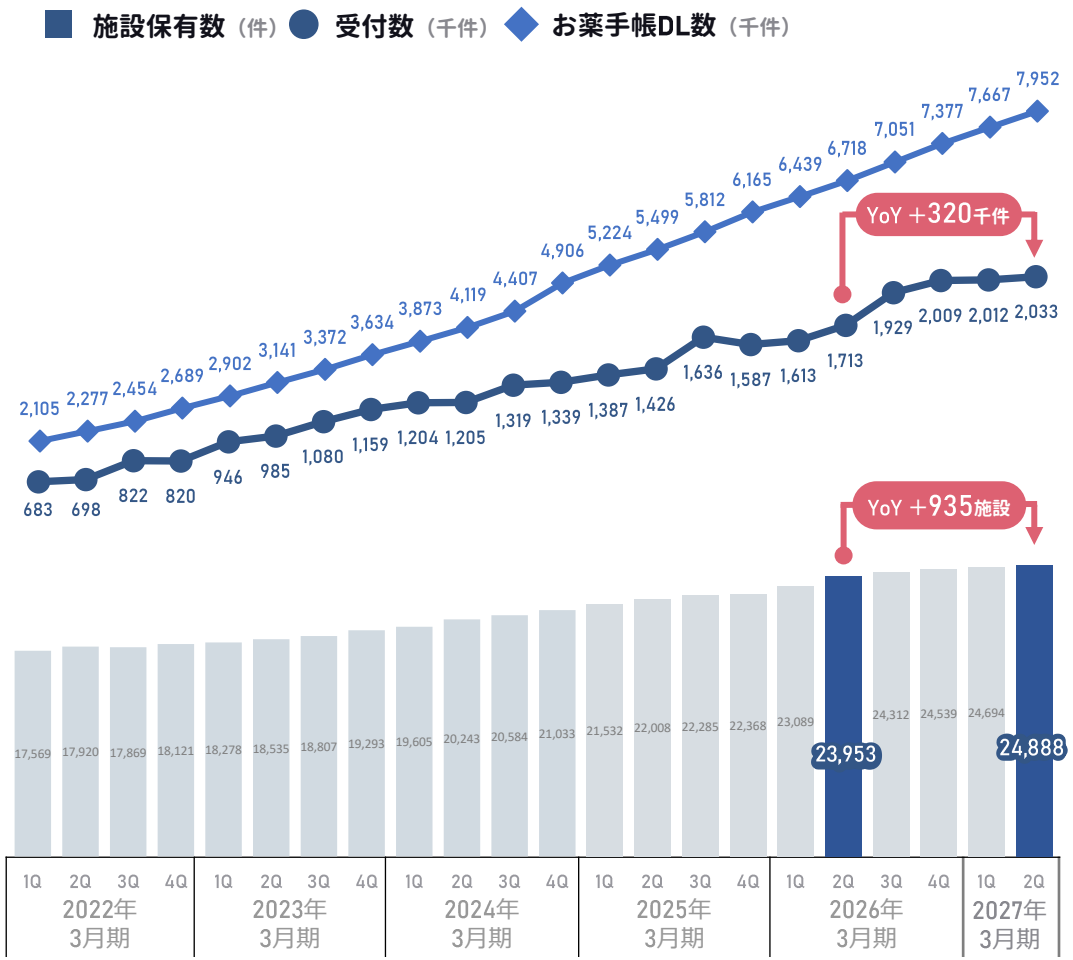
処方箋ネット受付数・加盟施設数の増加に加え、メディ・ウェブ社の連結効果により、売上高・ストック粗利ともに前年同期比で大幅に増加しました。



©kusurinomadoguchi, inc. All Right Reserved.

ヘルスケアオートメーション事業｜KPI（重要指数）

契約施設数・受付数・EPARKお薬手帳DL数ともに順調に増加しております。
処方箋枚数は市場シェア約2.1%に留まっており、今後さらなる成長余地がある市場としてシェアを拡大していきます。



処方箋枚数*1

約 8.9 億

当社処方箋ネット受付ターゲット 4.5億枚 (SAM)

長期処方日数割合*3 3.7億

小児処方箋*3 0.8億

当社シェア 約 2.1%*2

健診・人間ドックの受診人数*5

約 7千266 万人

※本試算は当社独自の推計であり、厚生労働省・総務省が公表した数値そのものではありません。

当社シェア 非開示

薬局施設数*4

約 6.3 万施設

当社シェア 約 39.2%

セルフオペレーション市場施設数*6

約 16.8 千施設

当社シェア 非開示

*1. 調剤医療費総額、処方箋枚数(受付回数)令和7年4月～令和8年3月
*2. 1受付当たりの処方箋枚数を1.2枚で計算
*3. *1を元にレセコン連携契約施設のレセプトデータから対象処方箋比率を算出
その比率を全国年間処方箋発行枚数に乗じて市場規模を推計
*4. 厚労省「衛生行政報告例の概要(令和7(2025年)」より
*5. 厚生労働省「令和4年国民生活基礎調査」(受診率)/「2023年度特定健康診査・特定保健指導の実施状況」(参考実数)/総務省統計局「人口推計」(2022年10月1日現在、20歳以上人口の算出に使用)
*6. *4+厚労省「医療施設動態調査(令和7年12月末概数) 一般診療所数」

©kusurinomadoguchi, inc. All Right Reserved.

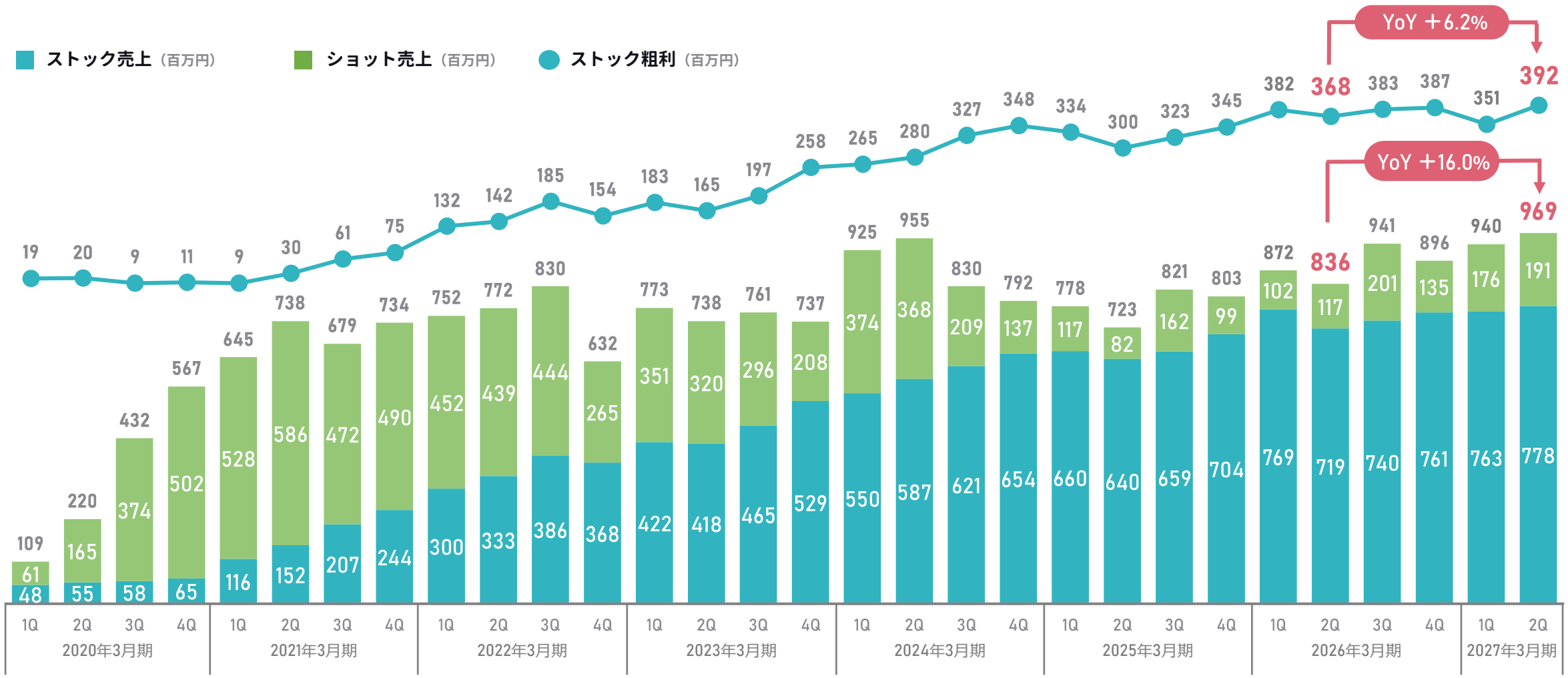
事業別　業績

みんなのお薬箱事業

©kusurinomadoguchi, inc. All Right Reserved.

みんなのお薬箱事業｜売上高・ストック粗利

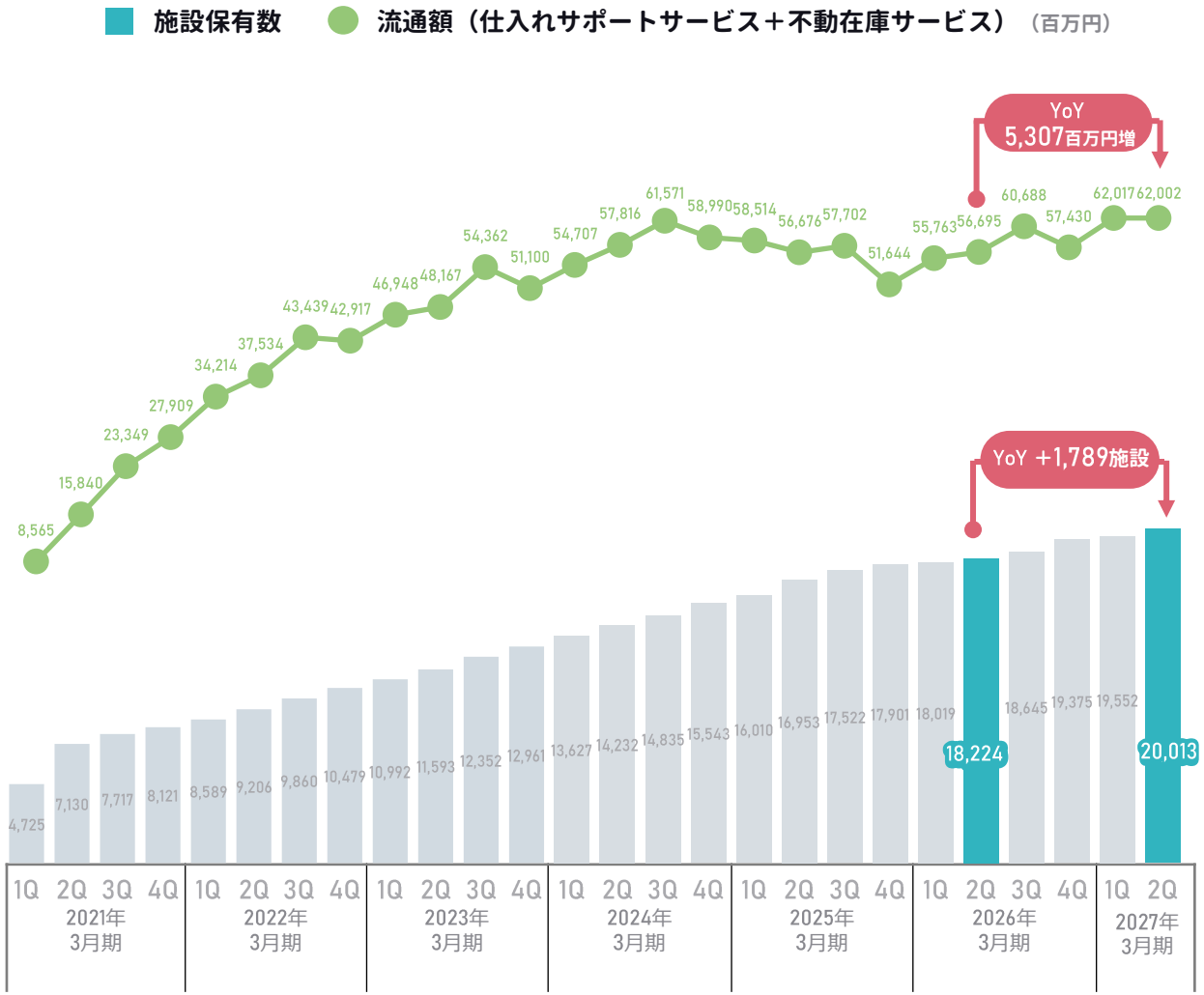
売上高・ストック粗利ともに前年同期比で増加しました。
加盟施設数の増加によりストック売上が前年同期から積み上がり、いずれも四半期ベースで過去最高を更新しております。



©kusurinomadoguchi, inc. All Right Reserved.

みんなのお薬箱事業｜KPI（重要指標）

※仕入れサポートサービス+不動在庫サービス



医薬品流通額

約11.8兆円*3

当社シェア

約2.0%

薬局*3
約4.0兆円

＋

病院・クリニック*3
約7.8兆円

対象施設

約18万施設

当社シェア

約11.3%

薬局*1
63,417施設

＋

医療機関*2
113,644施設

*1. 厚労省「衛生行政報告例の概要(令和7(2025年)」より
*2. 厚労省「医療施設動態調査（令和8（2026）年7月末概数）」より
*3. IQVIA医薬品市場統計△売上データ（期間：2025年4月〜2026年3月）

©kusurinomadoguchi, inc. All Right Reserved.

事業別　業績

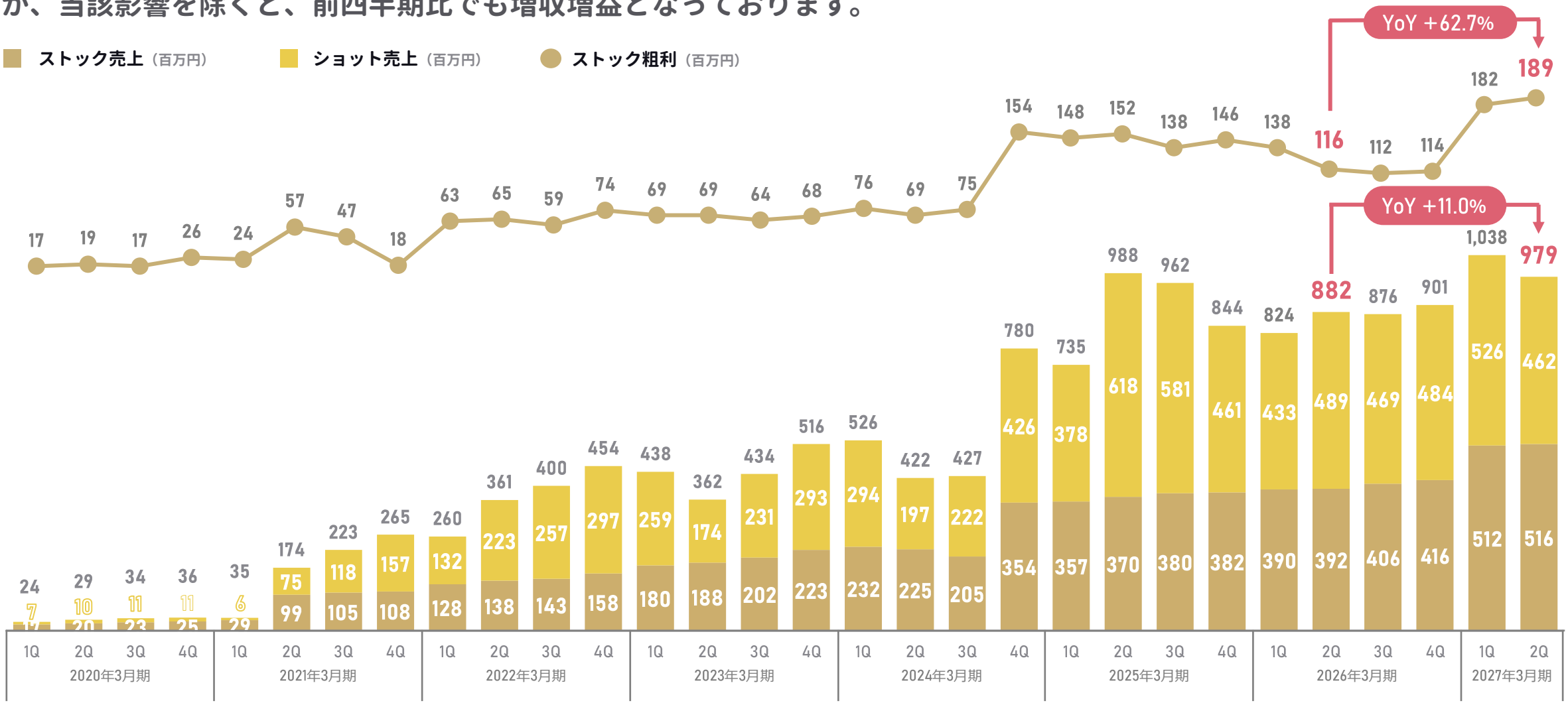
基幹システム事業

©kusurinomadoguchi, inc. All Right Reserved.

3. 事業別　業績

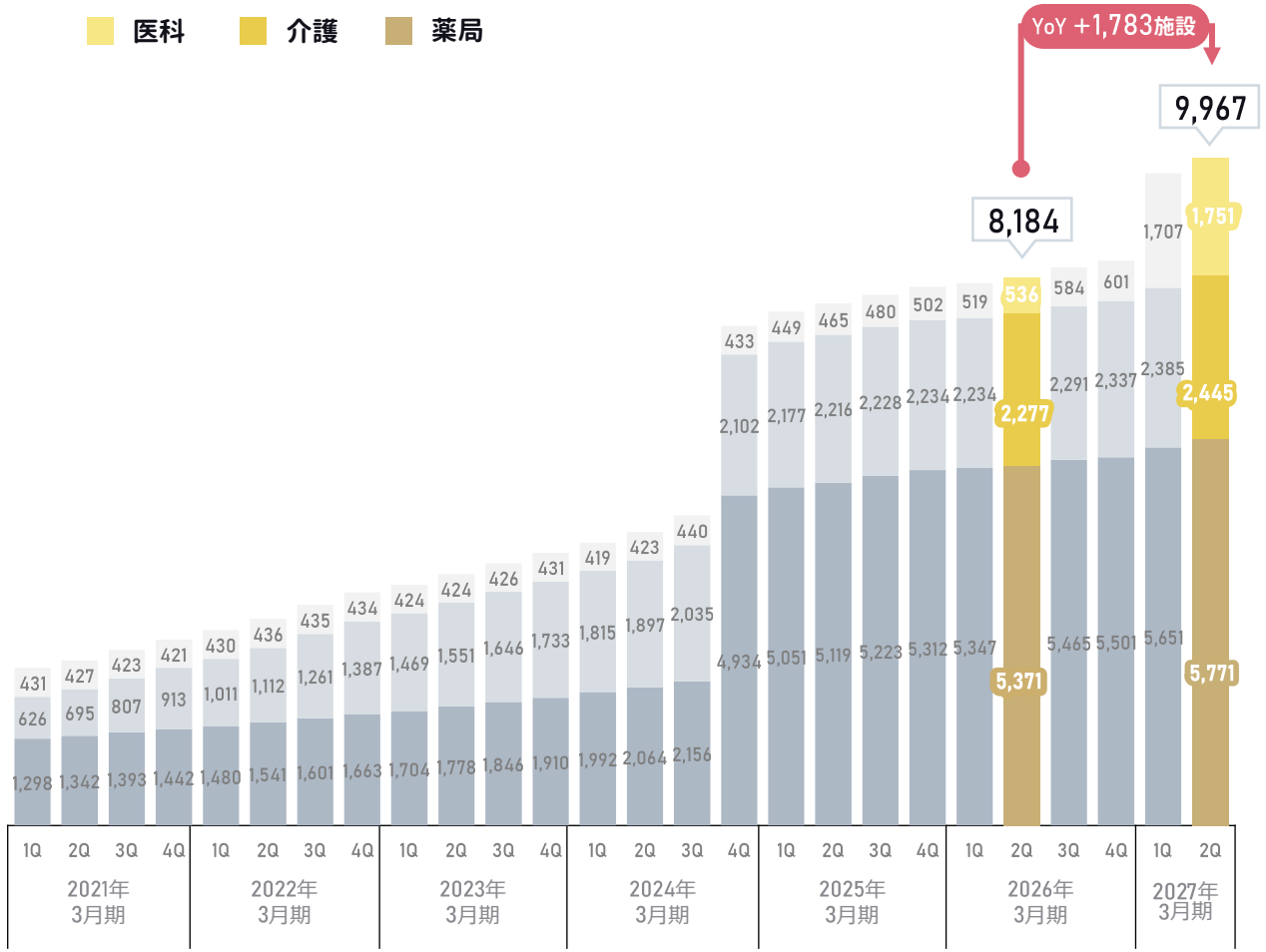
基幹システム事業｜売上高・ストック粗利

モイネットシステムの獲得が好調なことに加え、テクノネットワーク社の連結効果や保有施設数の着実な増加により前年同期比で増収増益となっております。第1四半期の法改正による一時的な特需の反動により、前四半期比では減少しておりますが、当該影響を除くと、前四半期比でも増収増益となっております。



©kusurinomadoguchi, inc. All Right Reserved.

基幹システム事業｜KPI（重要指数）　業種別施設保有数推移（四半期）



対象施設

約25万施設

当社シェア

約3.9%

薬局*1
63,417施設

＋

医療機関*2
113,644施設

＋

介護施設*3
77,915施設

*1. 厚労省「衛生行政報告例の概要(令和7(2025年)」より
*2. 厚労省「医療施設動態調査（令和8（2026）年7月末概数）」より
*3. 厚労省「介護サービス施設・事業所調査の概況(令和6年10月)」より

©kusurinomadoguchi, inc. All Right Reserved.

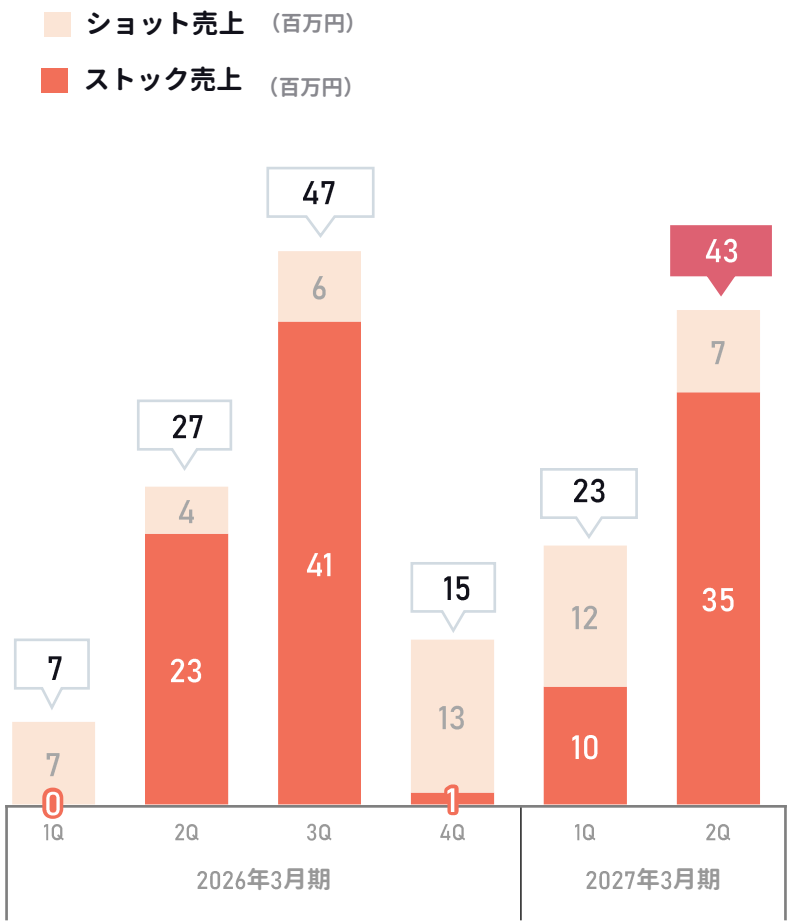
事業別　業績

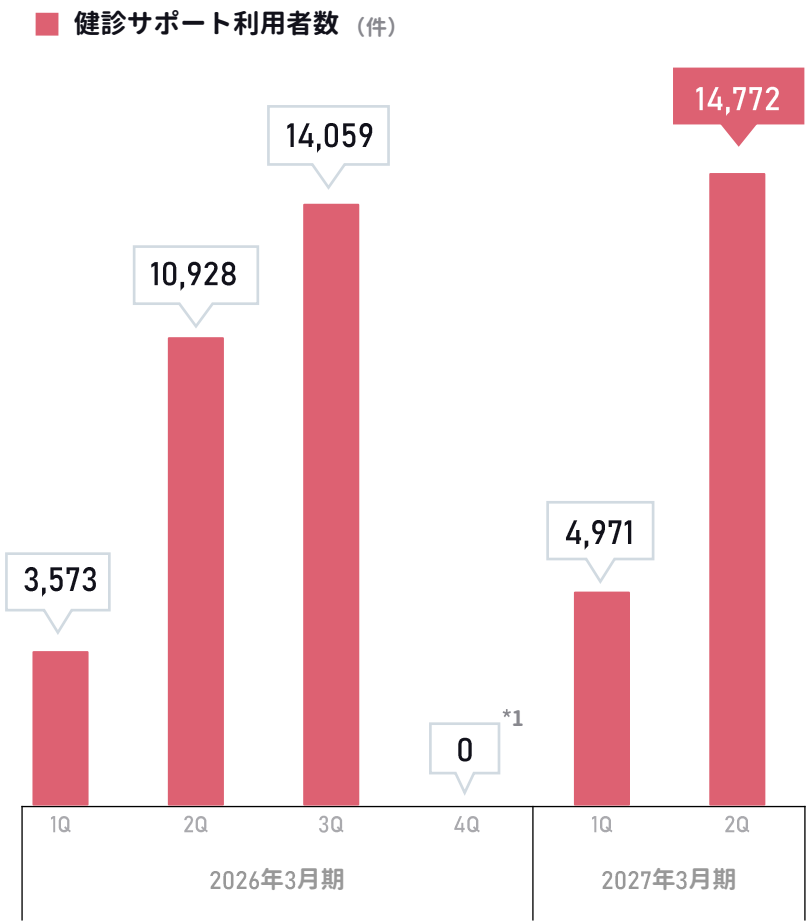
ウェルネスプラットフォーム事業

©kusurinomadoguchi, inc. All Right Reserved.

ウェルネスプラットフォーム事業｜売上高・ KPI（重要指数）

前年同期比で売上・利用者数ともに増加し、順調に成長しております。
中長期的な成長を担う事業として、さらなる売上・利用者数の拡大に取り組んでまいります。





保険加入者人数*2
約6,767万人

全国健康保険協会
3,966 万人
＋
健康保険組合連合会
2,801 万人

当社シェア
非開示

*1.健康診断は季節性があるため減少
*2.厚生労働省「令和6年度 健康保険・船員保険事業状況報告(2026年9月)」より
※2027年3月期より計上基準を見直し、サービス完了時点での計上に変更しております。

©kusurinomadoguchi, inc. All Right Reserved.

資本戦略

©kusurinomadoguchi, inc. All Right Reserved.

キャピタルアロケーションの考え方

顧客ニーズを素早くサービスに反映できる自社開発力を強みとし、企画・開発・改善のサイクルを短期間で回しております。ソフトウェアは将来の収益を生む資産と位置づけ、他社との差別化につながるサービス開発に継続して投資してまいります。

成長投資

将来の収益につながる成長投資を優先

- 顧客ニーズを素早く反映できる自社開発力の強化
- 企画・開発・改善のサイクルを短期間で実行
- 他社との差別化につながるサービス開発
- 既存事業と親和性の高い領域のM&A

株主還元

安定的かつ継続的な還元を基本方針とする

- 配当性向15%を基本方針として安定的な配当を継続
- 機動的な自己株式の取得を検討

財務健全性

持続的な成長を支える強固な財務基盤の維持

- 手元資金の確保
- 投資余力の維持
- 事業環境の変化に対応できる柔軟性の確保
- 安全性を考慮した資金運用

©kusurinomadoguchi, inc. All Right Reserved.

くすりの窓口

ヘルスケア領域に新しい価値を提供し、
事業を通じて「社会課題の解決」に貢献する

くすりの窓口グループをご支援賜りますようお願い申し上げます

©kusurinomadoguchi, inc. All Right Reserved.

Appendix （事業内容）

©kusurinomadoguchi, inc. All Right Reserved.

ヘルスケアオートメーション事業｜ビジネスモデル

EPARK くすりの窓口
EPARK 人間ドック
EPARK クリニック・病院

国内最大級の薬局予約受付プラットフォームとクリニック・病院とあわせて医療・ヘルスケア領域の予約受付サービスを展開



2026年10月時点
800万DL突破

iOS 4.54
Android 4.36

累計DL数
最大級のお薬手帳

EPARK お薬手帳

AI受付機



無人精算機



EPARK くすりの窓口 リッチプラン

EPARKくすりの窓口の上位表示プラン

Pharmacy Support

患者のリピート促進に特化した顧客管理システム

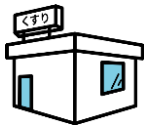
ストック売上(月額)

EPARKくすりの窓口 EPARKお薬手帳
処方箋ネット受付にかかるシステム利用料収入

EPARK人間ドック EPARKクリニック・病院
利用者が受診したコースに対する手数料と施設掲載にかかる費用収入

セルフオペレーション商材
AI受付機、無人精算機などによる月額利用料収入

リッチプラン Pharmacy Support
上位表示プラン導入・ユーザーのリピート促進による月額利用料収入



薬局



病院・クリニック

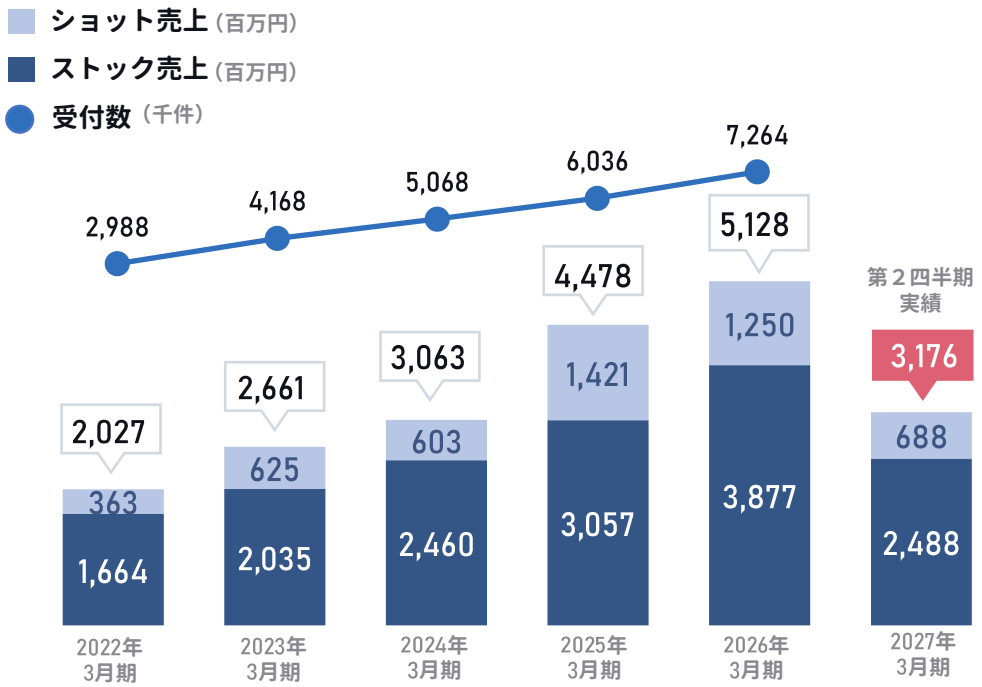
ショット売上(初期費用)

EPARK人間ドック EPARKクリニック・病院
初期導入費用
(登録費・設定費等)

セルフオペレーション商材
初期導入費用
(本体価格・設置費用等)

リッチプラン Pharmacy Support
初期導入費用
(設置・登録費・設定費等)

売上：ヘルスケアオートメーション事業



ストック売上 ：月額利用料などの契約に基づいて一定程度継続的に得られることを見込んでいる売上と定義。
ショット売上 ：初期導入費用など一時的に得られる売上と定義。

©kusurinomadoguchi, inc. All Right Reserved.

みんなのお薬箱事業｜ビジネスモデル

(株)J-Seed

国内最大級の流通改善により、最適な仕入れサポートサービスの提供

e-オーダー



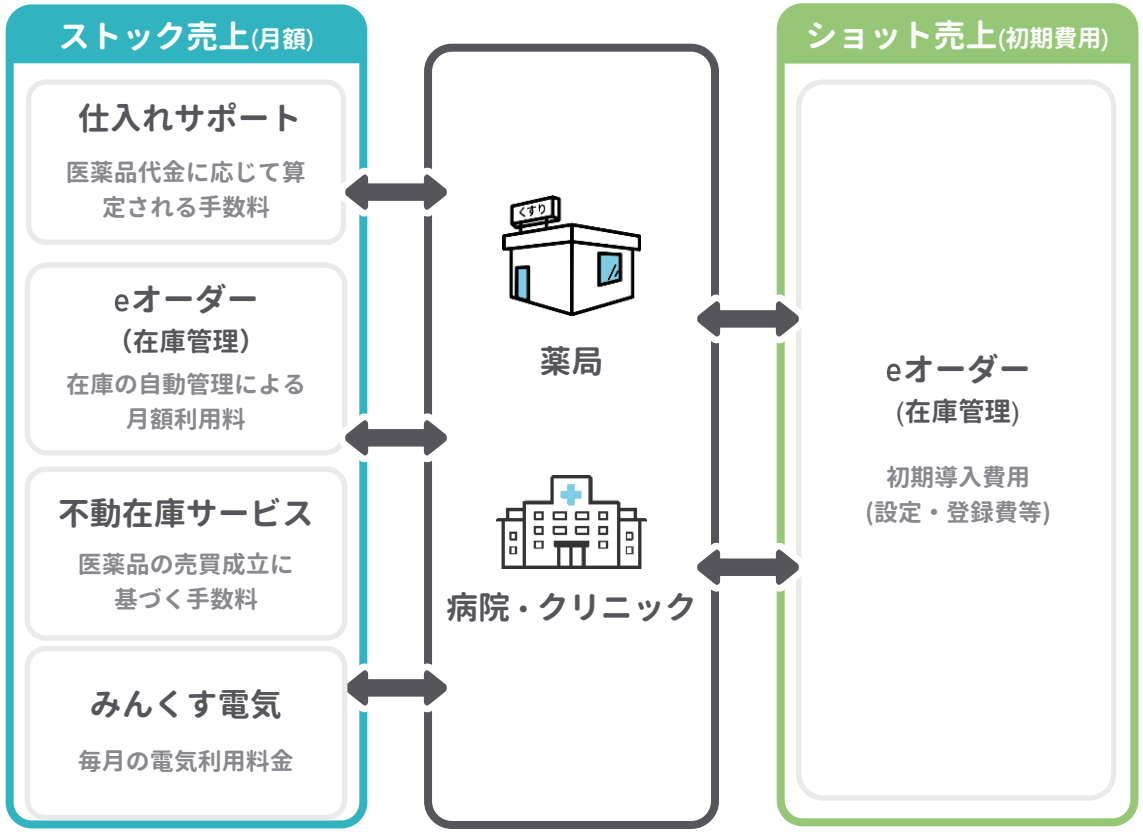
AIを活用した在庫管理自動発注システム

不動在庫サービス

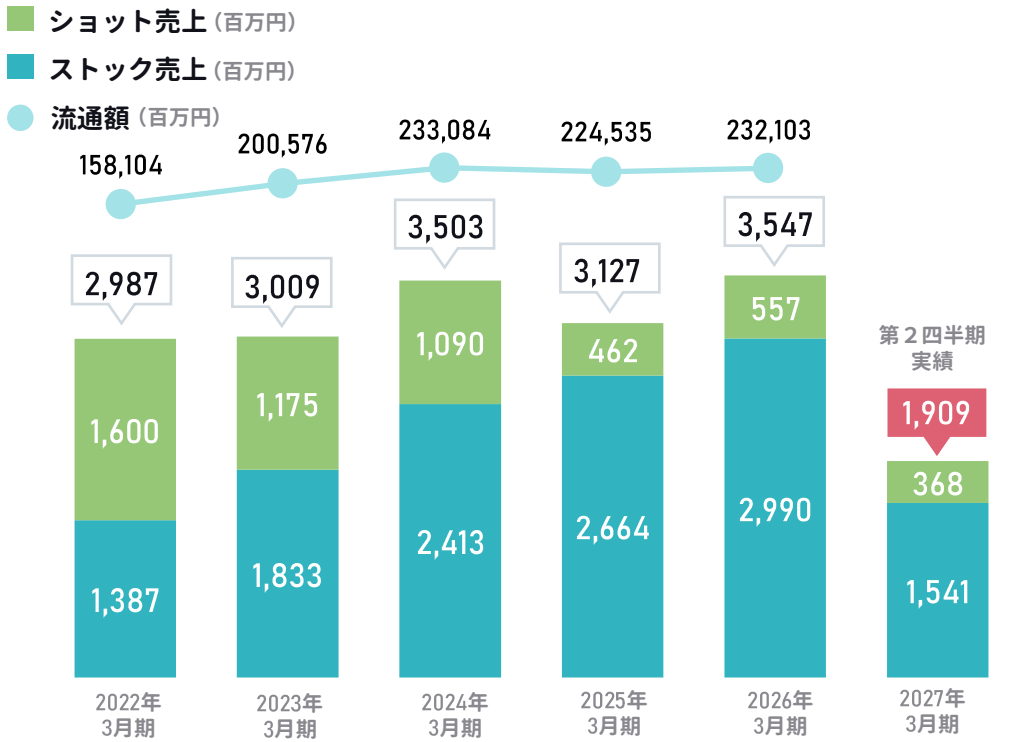
国内最大級の医薬品売買のマッチングサイト

みんくす電気

調剤薬局、医療機関向けに最適な電力供給環境を提供



売上：みんなのお薬箱事業



ストック売上 ：月額利用料などの契約に基づいて一定程度継続的に得られることを見込んでいる売上と定義。
ショット売上 ：初期導入費用など一時的に得られる売上と定義。
流通額 ：不動在庫でマッチングした医薬品額と仕入れサポートの医薬品仕入額の合算。

©kusurinomadoguchi, inc. All Right Reserved.

基幹システム事業｜ビジネスモデル

薬局

Pharmy Connect / Hi-story / Cube.i

レセコン、薬歴、監査システムを薬局向けに提供

病院・クリニック

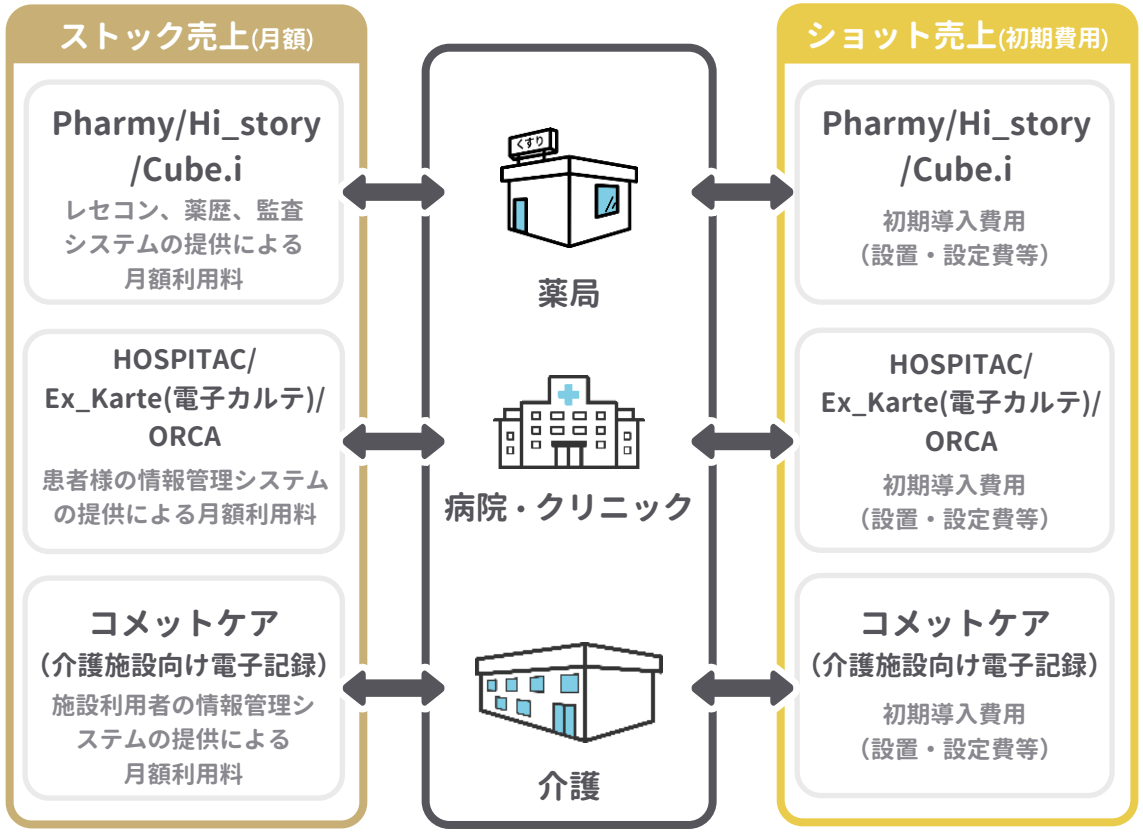
HOSPITAC® / Ex-Karte / ORCA

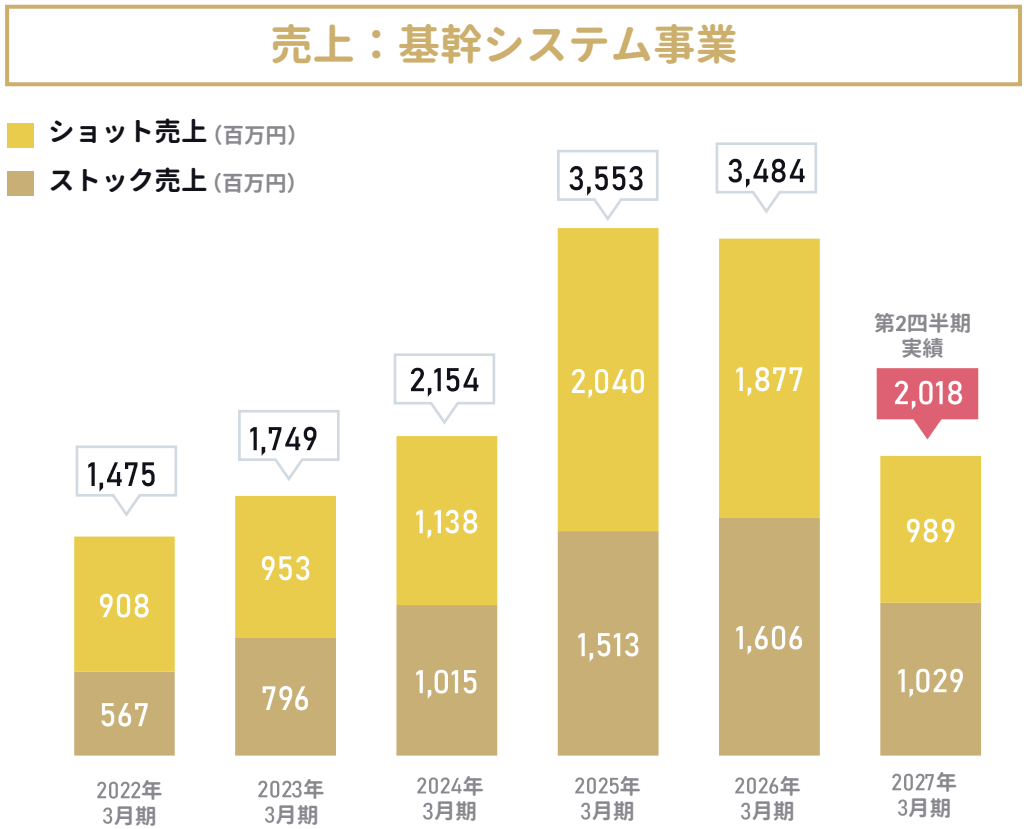
医事会計・オーダリング一体型電子カルテ／電子カルテ／外来向けの通院サポートシステム

介護

コメットケア / ケア記録アプリ / 見守りライフ

請求システム、記録システム、見守り機器を提供





ストック売上 ：月額利用料などの契約に基づいて一定程度継続的に得られることを見込んでいる売上と定義。
ショット売上 ：初期導入費用など一時的に得られる売上と定義。

©kusurinomadoguchi, inc. All Right Reserved.

ウェルネスプラットフォーム事業｜ビジネスモデル

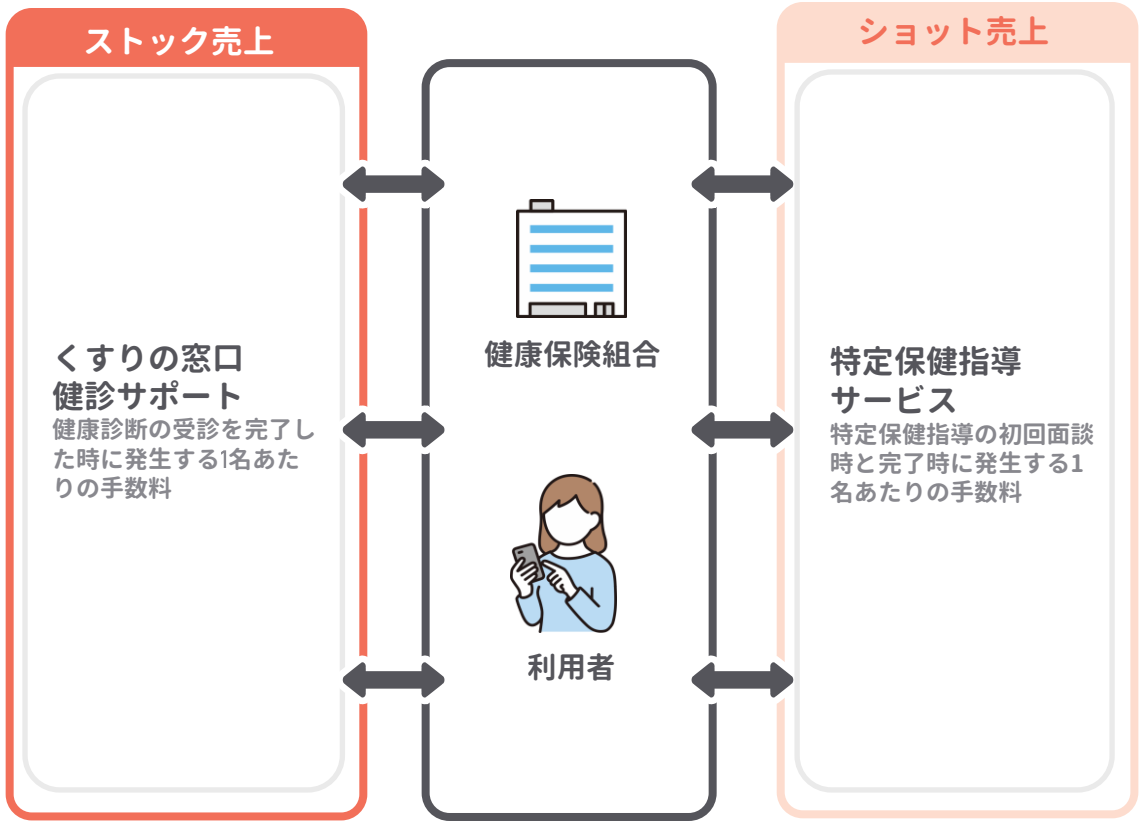
くすりの窓口 健診サポート

各健診施設との契約・更新から被保険者へのWEB予約環境の提供、未受診者に対する受診勧奨、請求書や健診結果の取りまとめをサポート

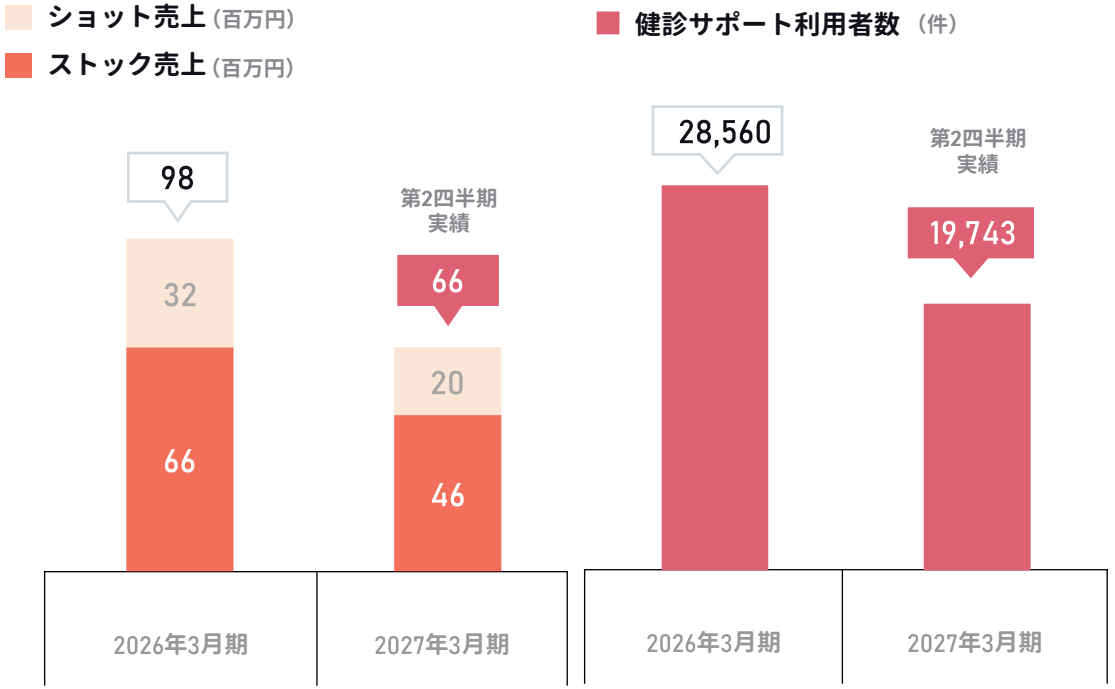
特定保健指導サービス



対象者に対して、弊社加盟薬局の検索や対面、電話、メールなどの面談方法を選択できるWEB環境を提供。さらに対象者の抽出から未受診者への受診勧奨、特定保健指導完了までをサポート



KPI：ウェルネスプラットフォーム事業



ストック売上 ：月額利用料などの契約に基づいて一定程度継続的に得られることを見込んでいる売上と定義。
ショット売上 ：初期導入費用など一時的に得られる売上と定義。

©kusurinomadoguchi, inc. All Right Reserved.

Appendix （リスク情報）

©kusurinomadoguchi, inc. All Right Reserved.

情報流出対策について

当社グループは、機微な医療・健康分野の情報を取り扱う事業者として、情報セキュリティを重要な経営課題と位置づけ、「分けて持つ・一か所に集めない・入口を絞って見張る・弱点を先に塞ぐ」の仕組みを重ねて運用しています。

想定されるリスク

(1) 情報セキュリティ

機微な医療・健康分野の情報が漏洩した場合や、当社システムに不具合等が生じた場合、経営成績や財政状態に影響を与える可能性があります。

可能性：低　影響度：大

(2) システム障害

自然災害やシステム運用の誤り、外部からの不正侵入、コンピュータウイルスの感染などにより、サービスの提供に支障が生じる可能性があります。

可能性：低　影響度：大

当社グループの主な対策

主な脅威

不正侵入
ウイルス感染
運用の誤り
自然災害

① 分けて持つ

氏名・連絡先などの会員情報と医療・健康情報は別々の環境・体制で保管。医療情報は当社環境で厳格に管理しています。

② 一か所に集めない

サービスごとにシステム環境を分けて運用し、一か所で問題が起きても、ほかへ広がりにくい構成にしています。

③ 入口を絞って見張る

海外からのアクセス制限や不要な機能の停止で攻撃の入口を絞り、遮断・検知の仕組みで監視しています。

④ 弱点を先に塞ぐ

新たに公表される脆弱性情報を毎日照合し、重大度に応じて期限を定めて対処。脆弱性診断も定期的に実施しています。

第三者による審査

ISMS（ISO/IEC 27001）およびプライバシーマーク（JIS Q 15001）を取得し、定期的に外部審査を受けています。

©kusurinomadoguchi, inc. All Right Reserved.

Appendix （財務情報）

©kusurinomadoguchi, inc. All Right Reserved.

EBITDA

EBITDAは、既存事業の強化に加え、継続的なソフトウェア投資や戦略的なM&Aの成果により、着実に拡大しております。
今後も持続的な成長に向け、成長投資と収益基盤の強化を両立させながら、EBITDAのさらなる拡大を目指してまいります。

単位：百万円	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期	2027年3月期 第2四半期
売上高	7,420	8,721	11,199	12,330	7,236
EBITDA	1,883	2,403	3,262	4,186	2,338
営業利益	1,050	1,370	1,953	2,681	1,513
減価償却費	788	978	1,221	1,414	750
のれん償却費	45	54	86	90	74
営業利益率	14.1%	15.7%	17.4%	21.8%	20.9%
EBITDAマージン	25.4%	27.6%	29.1%	34.0%	32.3%

※EBITDA＝営業利益＋減価償却費＋のれん償却費

©kusurinomadoguchi, inc. All Right Reserved.

Appendix （2027年3月期 業績見通し）

©kusurinomadoguchi, inc. All Right Reserved.

2027年3月期 業績見通し

単位：百万円	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期	2027年3月期	前期比
売上高	6,489	7,420	8,721	11,199	12,330	14,400	+16.8%
売上原価	3,117	3,346	3,788	4,724	5,359	-	-
売上総利益	3,372	4,074	4,932	6,475	6,970	-	-
販売管理費	2,657	3,024	3,562	4,521	4,288	-	-
営業利益	715	1,050	1,370	1,953	2,681	3,100	+15.6%
経常利益	815	938	1,325	1,940	2,666	3,100	+16.3%
親会社株主に帰属する当期純利益	515	391	870	2,034	2,952	3,100	+5.0%

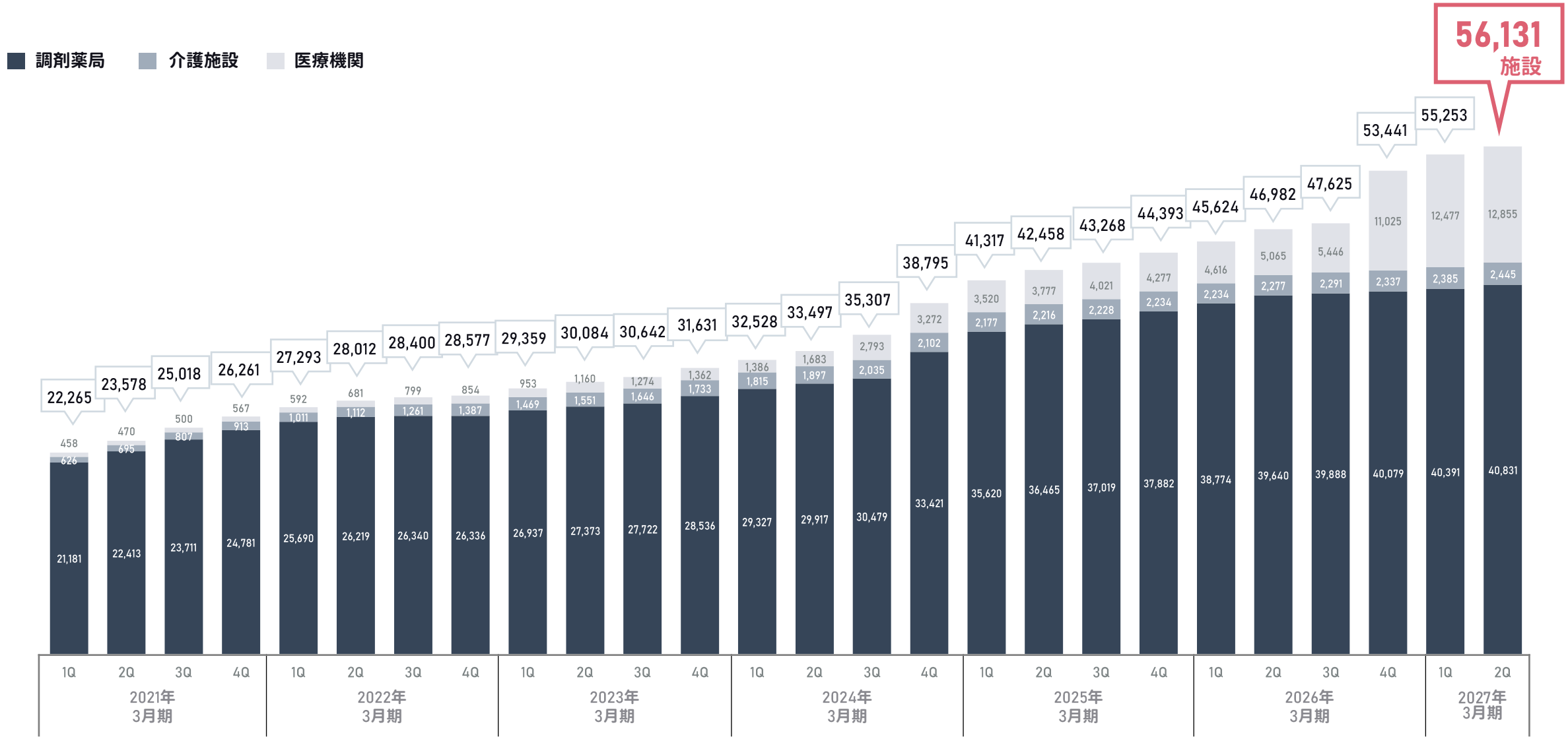
©kusurinomadoguchi, inc. All Right Reserved.

Appendix （中期経営計画）

©kusurinomadoguchi, inc. All Right Reserved.

顧客基盤の拡大

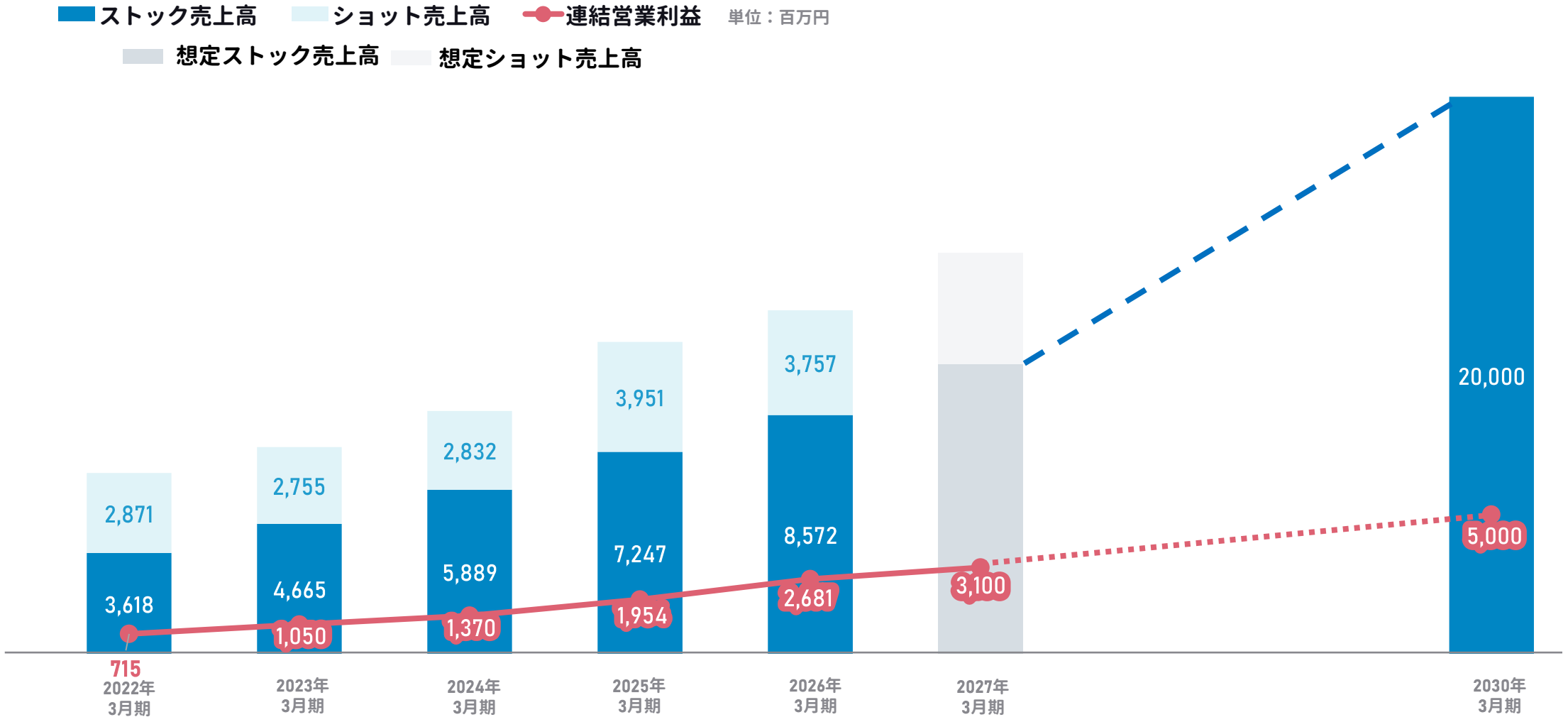
2030年3月期末までに10万施設を目指します。



©kusurinomadoguchi, inc. All Right Reserved.

中期経営計画

ストック売上高を積み上げながら安定的な利益を確保し、2030年3月期にストック売上高200億円、営業利益50億円以上を目指します。また、東証上位市場へのステップアップを中長期的な目標とします。



©kusurinomadoguchi, inc. All Right Reserved.

注意事項

当社の連結決算は日本会計基準を採用しています。

業績予想などを含む本資料は、当社が現時点で入手可能な情報の正確性と、合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成しており、実際の業績は、経済状況の変化や顧客ニーズの変化、または法規制等の変更等、さまざまなリスクや不確定な要因により異なる可能性があり、その達成を約束するものではありません。

IRに関するお問い合わせ

株式会社くすりの窓口　管理本部IR担当

E_mail

ir@kusurinomadoguchi.co.jp

IR サイト

https://kusurinomadoguchi.co.jp/ir/

©kusurinomadoguchi, inc. All Right Reserved.